

図表目次

第1部 エネルギーを巡る状況と主な対策

第1章 福島復興の進捗

第111-1-1	中長期ロードマップ(2015年6月12日改定)の概要	8
第111-2-1	汚染水対策の3つの基本方針と対応状況	9
第111-2-2	凍土壁の進捗・凍結の状況(写真は凍結を確認している様子)	9
第111-2-3	鋼管製海側遮水壁(2015年10月完成)	10
第111-3-1	福島第一原子力発電所1~4号機の原子炉の状況(2017年4月時点)	11
第111-4-1	原子炉格納容器内の確認の様子と調査ロボット<2号機調査(2017年1月26日~2月16日)にて確認された圧力容器下部付近の格子状の足場の脱落状況><1号機調査(2017年3月18日~22日)にて確認された排水溝に設置されていたポンプのバルブと推定(左)、格納容器底部(水中)における落下物と推定(中央)>	11
第111-4-2	モックアップ設備を有する楢葉遠隔技術開発センターと試験設備	12
第111-5-1	構内面積約9割に拡大した一般作業服エリアと1200人収容可能な大型休憩施設内の様子	13
第111-6-1	福島の現状を伝える動画「福島の今 2017春」	13
第111-6-2	パンフレット「廃炉の大切な話 2017」	14
第112-1-1	2011年12月26日付 原子力災害対策本部による避難指示区域の見直し及び解除についての考え方	15
第112-1-2	避難指示区域の概念図(2017年4月1日時点)	15
第112-3-1	国直轄除染の進捗状況(2017年4月1日時点)	17
第112-4-1	福島相双復興官民合同チームの概要	18
第112-5-1	福島イノベーション・コースト構想	20
第113-0-1	福島県における再生可能エネルギー導入見込量の目標値に対する進捗度	21
第113-0-2	福島新エネ社会構想の概要	21
第113-1-1	福島県における主な再生可能エネルギー関連施設	22
第113-1-2	産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所とスマートシステム研究棟電波暗室における大型パワーコンディショナの試験の様子	23
第113-1-3	福島浮体式洋上ウィンドファーム実証研究事業	23
第113-2-1	福島県における再生可能エネルギー由来水素に関する実証のコンセプト	24
第113-3-1	スマートコミュニティ導入促進事業を活用したスマートコミュニティ構築の取組	25
第114-5-1	原子力損害賠償支援機構による賠償支援スキーム	28
第115-2-1	廃炉に向けた工程と追加費用の見通し	29
第115-2-2	廃炉・賠償・除染に係る全体費用	30
第115-3-1	追加される廃炉等積立金の管理業務の概要	31
第115-4-1	これまでの要賠償額・資金援助額の推移	32
第115-5-1	東京電力による原子力損害賠償の仮払い・本賠償の支払額の推移(2017年3月24日時点)	34

第2章 エネルギー政策の新たな展開

第121-1-1	2003年以降の国際原油価格の推移	36
第121-1-2	世界の石油生産量(2015年)	36
第121-1-3	米国の原油生産量等の推移	37

第121-1-4	スーパーメジャー 5社の純利益推移	37
第121-1-5	我が国の主要な石油・天然ガス開発企業の純利益推移	38
第121-1-6	世界の主要な石油・天然ガス開発企業の純利益推移	38
第121-1-7	世界の上流開発投資の落ち込み	38
第121-1-8	各国企業等の資産売却の動き	38
第121-1-9	我が国の石油・天然ガスの自主開発比率の推移	39
第121-1-10	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構法(JOGMEC法)改正の概要	39
第121-2-1	世界の石油・天然ガス開発企業(国営企業含む)の生産規模の比較(2015年)	40
第121-2-2	我が国の貿易収支と輸入額に占める鉱物性燃料の割合の推移	41
第121-3-1	米国ガス価格と国際原油価格の推移と見通し	41
第121-3-2	災害時石油供給連携計画とその地域割り	44
第121-3-3	被災地からの燃料供給要請に対する石油連盟における会合の様子	44
第121-3-4	災害発生時のSSにおける自家発電機稼働の様子	45
第121-3-5	電源車への燃料供給の様子	45
第122-1-1	長期エネルギー需給見通しにおける最終エネルギー需要	48
第122-1-2	エネルギー消費効率の改善	48
第122-1-3	省エネへの取組を契機とする持続的な省エネ	49
第122-1-4	産業トップランナー制度(ベンチマーク制度)の導入・拡大	50
第122-1-5	事業者クラス分け制度の概要	50
第122-1-6	複数事業者やグループ会社単位で連携した省エネへの取組の促進	51
第122-1-7	省エネノウハウを有する民間企業の活用例	52
第122-2-1	再エネ設備容量の推移	53
第122-2-2	固定価格買取制度導入後の賦課金等の推移	53
第122-2-3	入札のイメージ	54
第122-3-1	2015年度のCO ₂ 排出量	55
第122-3-2	各国のCO ₂ 排出係数実績と日本の2030年度目標	55
第122-3-3	電力事業者の自主的な枠組み	56
第122-3-4	スマートコミュニティに関する実証の主な成果	57
第122-3-5	ネガワット取引の概要	57
第122-3-6	バーチャルパワープラントのイメージ	58
第122-4-1	水素社会の実現に向けた3つのフェーズ	58
第122-4-2	エネファームの普及台数と価格の推移	59
第122-4-3	水素ステーションの低コスト化に向けた研究開発の例	60
第122-4-4	規制改革実施計画(平成27年6月に掲げられた規制見直し事項)	60
第122-4-5	水素発電及び水素サプライチェーンの課題	61
第122-4-6	有機ハイドライド(メチルシクロヘキサン)による水素サプライチェーンのイメージ	61
第122-4-7	水電解の方式	62
第122-4-8	様々な蓄エネルギー技術の優位性比較	62
第122-4-9	Power-to-gas技術の様々な活用方法	62
第122-4-10	水電解装置の一例と研究開発の取組	62
第123-1-1	課題解決に向けて整備すべき市場	65
第123-1-2	ベースロード電源市場	65
第123-1-3	連系線利用状況イメージ	67
第123-1-4	最適な容量メカニズムの選択	68
第123-1-5	証書のメニューと帰属する価値の整理	69

第123-1-6	オークションでの価格決定方式	70
第123-1-7	市場創設効果(イメージ)	70
第123-2-8	全ての需要家から公平に回収する過去分のイメージ	71
第123-2-1	ガス小売自由化の歴史	76

第3章 エネルギー制度改革等とエネルギー産業の競争力強化

第130-0-1	エネルギー企業を取り巻く構造変化と対応(欧米の先行事例)	78
第130-1-1	エネルギー需要の推移	79
第131-1-1	エネルギー企業による事業地域の拡大(2015年)	81
第131-1-2	エネルギー企業の異分野への進出事例	81
第131-1-3	新サービス創出(技術革新)への動き	82
第131-2-1	EUにおける再エネの導入量	82
第131-2-2	各国の家庭用電気料金	83
第131-2-3	欧州の主要な電気・ガス事業者の概要	84
第131-2-4	電力・ガス企業の時価総額の推移	84
第131-2-5	イギリスにおける電気・ガス事業者の変遷	85
第131-2-6	イギリスにおける電力・ガスの販売量シェア(2015年実績)	85
第131-2-7	Centricaの概要	86
第131-2-8	Centricaの発電設備容量	86
第131-2-9	National Gridの概要	87
第131-2-10	National Gridの保有資産	88
第131-2-11	National Gridの投資計画	88
第131-2-12	フランスにおける電気・ガス事業者の変遷	89
第131-2-13	EDFの概要	89
第131-2-14	EDFの電源構成	90
第131-2-15	Engieの概要	90
第131-2-16	Engieの電源構成	91
第131-2-17	ドイツにおける電気・ガス事業者の変遷	92
第131-2-18	ドイツにおける各種目標	92
第131-2-19	ドイツにおける再エネの導入量推移	92
第131-2-20	RWEの概要	93
第131-2-21	E.ON概要	94
第131-2-22	E.ONとRWEの事業分割	94
第131-2-23	Vattenfallの概要	94
第131-2-24	Vattenfallの電源構成(発電電力量)と褐炭火力発電売却による変化	95
第131-2-25	シュタットバルケの特徴	95
第131-2-26	Iberdrolaの概要	96
第131-2-27	スペインの賦課金総額の推移	97
第131-2-28	Iberdrolaの2016年～2020年の投資計画	97
第131-2-29	ENELの概要	98
第131-2-30	ENELの再エネ電源構成の推移	98
第131-2-31	イタリアと北・中南米におけるENELの発電設備比較	98
第131-2-32	アメリカのエネルギー企業	99
第131-2-33	近年のアメリカ電力企業の動向	99

第131-3-1	新サービス創出(技術革新)への動き	100
第131-3-2	エネルギー企業におけるM&Aの動き	100
第131-3-3	各企業のM&A件数(2010/1～2017/3)	100
第131-3-4	太陽光発電の発電コスト・買取価格の国際比較(2016年)	101
第131-3-5	世界の風力発電コストの推移	101
第131-3-6	First Solarの太陽光パネルの発電コスト(同社試算による)	102
第131-3-7	Sun Power製の太陽光パネルの発電効率	102
第131-3-8	風力発電の業界構造	103
第131-3-9	AESのバッテリーユニットイメージ	104
第131-3-10	従来原子炉とSMRの大きさ比較	104
第131-3-11	2002年の中国の電気事業者分割	105
第131-3-12	発電能力と電力需要量の推移	105
第131-3-13	世界の再エネ投資額の推移	106
第131-3-14	世界に進出する中国の原子力発電	107
第132-1-1	電力自由化によるスイッチングの状況	108
第132-1-2	ガス小売自由化の歴史	108
第132-1-3	JERAの概要	109
第132-1-4	JERAのポジション	109
第132-1-5	JERAの石炭トレーディングの商流(EDF Trading買収後)	109
第132-1-6	JERAの2030年目標抜粋	110
第132-1-7	電力・ガス企業の国外展開の目標等	110
第132-1-8	J-POWERによる国外展開の状況	111
第132-1-9	J-POWERの国外発電事業の持分出力(営業運転中)	111
第132-1-10	J-POWERの2025年目標	112
第132-1-11	大阪ガスの東南アジアへの国外展開事例	112
第132-1-12	電力・ガス相互参入の事例	113
第132-1-13	大阪ガスによる活性炭事業への参画	114
第132-1-14	新たな見える化の仕組み	115
第132-1-15	TG-DRESS概要	116
第132-1-16	地域における小売事業者の取組内容等の例	116
第132-1-17	地域におけるガス事業者、熱供給事業者の取組内容等の例	117
第133-1-1	原油価格と米国原油生産量の推移・見通し	118
第133-1-2	世界の地域別石油需要の推移・見通し	118
第133-1-3	5大メジャーの財務状況	119
第133-1-4	原油価格の低迷が各国企業等に与えた影響	119
第133-1-5	スーパーメジャーの変遷	120
第133-1-6	欧米オイルメジャーによる優良資産の買収例	121
第133-1-7	Shellによるポートフォリオ組み替えの事例	121
第133-1-8	世界地域別の石油製品需要の見通し	122
第133-1-9	世界の石油製品需要の増減推移と見通し	122
第133-1-10	サウジアラビア・ロシアの外貨準備高と原油価格の推移	123
第133-2-1	国内石油製品需要の動向	124
第133-2-2	世界の地域別の石油製品取引量	125
第133-2-3	アジアにおけるガソリンの硫黄分規制	125

第133-2-4	日本の石油・天然ガス開発企業の変遷	126
第133-2-5	石油業界俯瞰図	127

第2部 エネルギー動向

第1章 国内エネルギー動向

第211-1-1	最終エネルギー消費と実質GDPの推移	134
第211-1-2	我が国の実質GDPとエネルギー効率(エネルギー供給量/実質GDP)の推移	135
第211-1-2	我が国のエネルギーバランス・フロー概要(2015年度)	136
第211-2-1	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国比較	137
第211-2-2	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国比較(2014年)	138
第211-3-1	一次エネルギー国内供給の推移	138
第211-3-2	主要国の化石エネルギー依存度(2014年)	139
第211-3-3	電力化率の推移	139
第211-4-1	日本の一次エネルギー国内供給構成及び自給率の推移	140
第212-1-1	企業事業所他のエネルギー消費の推移	140
第212-1-2	製造業のエネルギー消費と経済活動	141
第212-1-3	製造業のエネルギー消費の要因分解	141
第212-1-4	製造業のエネルギー消費原単位の推移	142
第212-1-5	製造業エネルギー源別消費の推移	142
第212-1-6	製造業業種別エネルギー消費の推移	143
第212-1-7	業務他部門業種別エネルギー消費の推移	143
第212-1-8	業務他部門におけるエネルギー消費の推移	144
第212-1-9	業務他部門エネルギー消費原単位の推移	144
第212-1-10	業務他部門エネルギー源別消費原単位の推移	145
第212-2-1	最終エネルギー消費の構成比(2015年度)	145
第212-2-2	家庭部門におけるエネルギー消費の推移	145
第212-2-3	家庭部門のエネルギー消費の要因分析	146
第212-2-4	家庭用エネルギー消費機器の保有状況	146
第212-2-5	主要家電製品のエネルギー効率の変化	146
第212-2-6	世帯当たりのエネルギー消費原単位と用途別エネルギー消費の推移	147
第212-2-7	家庭部門におけるエネルギー源別消費の推移	147
第212-3-1	運輸部門のエネルギー消費構成	148
第212-3-2	GDPと運輸部門のエネルギー消費	148
第212-3-3	運輸部門のエネルギー源別消費の推移	148
第212-3-4	旅客部門のエネルギー消費の推移	149
第212-3-5	旅客自動車の車種別保有台数の推移	149
第212-3-6	ガソリン乗用車平均燃費(10・15モード)の推移	150
第212-3-7	旅客部門のエネルギー源別消費量の推移	150
第212-3-8	貨物部門のエネルギー消費の推移	151
第212-3-9	貨物部門のエネルギー源別消費量の推移	151
第213-1-1	日本の石油供給量の推移	152
第213-1-2	国産と輸入原油供給量の推移	152
第213-1-3	原油の輸入先(2015年度)	152

第213-1-4	原油の輸入量と中東依存度の推移	153
第213-1-5	原油生産に占める国内向け原油、輸出向け原油の割合	153
第213-1-6	我が国及びIEA加盟国の石油備蓄日数比較	154
第213-1-7	原油の円建て輸入価格とドル建て輸入価格の推移	155
第213-1-8	原油の輸入価格と原油輸入額が輸入全体に占める割合	155
第213-1-9	天然ガスの国産、輸入別の供給量	156
第213-1-10	LNGの輸入先(2015年度)	156
第213-1-11	LNGの供給国別輸入量の推移	157
第213-1-12	天然ガスの用途別消費量の推移	157
第213-1-13	LNG輸入価格の推移	158
第213-1-14	LNGの輸入価格とLNG輸入額が輸入全体に占める割合	158
第213-1-15	LPガスの国産、輸入別の供給量	159
第213-1-16	LPガスの輸入先(2015年度)	159
第213-1-17	LPガスの用途別消費量の推移	159
第213-1-18	LPガス輸入(CIF)価格の推移	160
第213-1-19	LPガスの輸入価格とLPガス輸入額が輸入全体に占める割合	160
第213-1-20	国内炭・輸入炭供給量の推移	160
第213-1-21	石炭の輸入先(2015年度)	161
第213-1-22	石炭の用途別消費量の推移	161
第213-1-23	国内炭価格・輸入炭価格(CIF)の推移	162
第213-1-24	石炭の輸入価格と石炭輸入額が輸入全体に占める割合	163
第213-2-1	世界の原子力発電設備容量(2017年3月現在)	163
第213-2-2	日本の原子力発電設備利用率の推移	164
第213-2-3	BWRとPWR	165
第213-2-4	核燃料サイクル	165
第213-2-5	放射性廃棄物の種類と概要	166
第213-2-6	原子力発電所廃止措置の流れ	170
第213-2-7	太陽光発電の国内導入量とシステム価格の推移	172
第213-2-8	太陽電池の国内出荷量の推移	173
第213-2-9	世界の累積太陽光発電設備容量(2015年末)	173
第213-2-10	世界の太陽電池(モジュール)生産量(2015年)	173
第213-2-11	太陽電池国内出荷量の生産地構成の推移	173
第213-2-12	太陽光発電の天候別発電電力量の推移	174
第213-2-13	太陽熱温水器(ソーラーシステムを含む)の新規設置台数	174
第213-2-14	日本における風力発電導入の推移	175
第213-2-15	風力発電総設備容量に占める各地域別の割合(2015年度末)	175
第213-2-16	風力発電導入量の国際比較(2015年末時点)	175
第213-2-17	バイオマスの分類及び主要なエネルギー利用形態	176
第213-2-18	日本の水力発電設備容量及び発電電力量の推移	177
第213-2-19	水力発電導入量の国際比較(2014年末)	177
第213-2-20	主要国における地熱資源量及び地熱発電設備容量	178
第213-2-21	地熱開発の進捗状況	178
第213-2-22	地熱発電導入量の国際比較(2015年末時点)	179
第213-2-23	未利用エネルギーの活用概念	179

第213-3-1	次世代自動車の保有台数の推移	180
第213-3-2	燃料電池の原理	180
第213-3-3	家庭用燃料電池の累積導入台数の推移	181
第213-3-4	ヒートポンプ(CO ₂ 冷媒)の原理	181
第213-3-5	日本におけるコージェネレーション設備容量の推移	182
第214-1-1	電灯電力使用電力量の推移	183
第214-1-2	部門別電力最終消費の推移	183
第214-1-3	夏季1日の電気使用量の推移(年間最大電力を記録した日)(10電力計)	184
第214-1-4	1年間の電気使用量の推移(10電力計)	184
第214-1-5	日本の年負荷率の推移	185
第214-1-6	主要国の年負荷率比較(2014年)	185
第214-1-7	発電設備容量の推移(一般電気事業用)	186
第214-1-8	発電電力量の推移(一般電気事業用)	187
第214-1-9	1軒当たりの年間停電回数と停電時間の推移(10電力計)	187
第214-1-10	電気料金の推移	188
第214-1-11	新電力の販売電力量と販売電力量に占める割合の推移	189
第214-1-12	家庭向け電力契約切替え累計件数の推移	189
第214-2-1	ガス事業の主な形態(2007年以降)	190
第214-2-2	用途別都市ガス販売量の推移	190
第214-2-3	原料別都市ガス生産・購入量の推移	191
第214-2-4	都市ガス価格及びLNG価格の推移	192
第214-2-5	主要国の需要家1件当たり都市ガス消費量(2014年)	192
第214-2-6	簡易ガス全国平均価格の推移	193
第214-2-7	LPガス家庭用小売価格及び輸入CIF価格の推移	194
第214-3-1	熱供給事業の概要	194
第214-3-2	熱供給事業の年度別許可推移	195
第214-4-1	燃料油の油種別販売量の内訳	196
第214-4-2	石油製品の用途別消費量	196
第214-4-3	原油輸入価格と石油製品小売価格	197
第214-4-4	燃料油の油種別輸出量の推移	198
第214-4-5	燃料油の輸出先(2015年度)	198

第2章 国際エネルギー動向

第221-1-1	世界のエネルギー消費量の推移(地域別、一次エネルギー)	199
第221-1-2	1人当たりの名目GDPと一次エネルギー消費(2015年)	200
第221-1-3	世界のエネルギー消費量の推移(エネルギー源別、一次エネルギー)	200
第221-1-4	世界のエネルギー需要の推移(部門別、最終エネルギー)	201
第221-1-5	世界のエネルギー需要展望(エネルギー源別、一次エネルギー)	202
第222-1-1	世界の原油確認埋蔵量(2015年末)	203
第222-1-2	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)	204
第222-1-3	世界の原油生産動向(地域別)	205
第222-1-4	世界の原油生産動向(OPEC、非OPEC別)	205
第222-1-5	米国のシェールオイルの生産量	206

第222-1-6	世界の石油消費の推移(地域別)	206
第222-1-7	世界の石油消費の推移(部門別)	207
第222-1-8	世界の石油の主な移動(2015年)	208
第222-1-9	チョークポイントリスクの推移(推計)	209
第222-1-10	国際原油価格の推移	209
第222-1-11	地域別天然ガス埋蔵量(2015年末)	210
第222-1-12	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)【再掲】	210
第222-1-13	地域別天然ガス生産量の推移	211
第222-1-14	日本企業が参画する世界の主要なLNGプロジェクト	211
第222-1-15	米国の在来型ガス、シェールガス及びCBM生産量	212
第222-1-16	天然ガスの消費量の推移(地域別)	212
第222-1-17	日本・米国・OECD欧州の一次エネルギー構成(2014年)	213
第222-1-18	日本・米国・OECD欧州における用途別天然ガス利用状況(2014年)	213
第222-1-19	世界の輸送方式別天然ガス貿易量の推移	214
第222-1-20	石油、天然ガスの貿易比率(2015年)	214
第222-1-21	世界の主な天然ガス貿易(2015年)	215
第222-1-22	世界のLNG輸入(2015年)	215
第222-1-23	主要価格指標の推移(1991年～2015年)	216
第222-1-24	世界のLNG取引全体に占めるスポット及び短期取引の割合(2015年)	216
第222-1-25	世界のLPガス地域別生産量	217
第222-1-26	世界のLPガス地域別消費量	217
第222-1-27	世界のLPガス用途別消費量(2015年)	218
第222-1-28	サウジアラビア産(サウジアラムコCP)プロパン価格推移	218
第222-1-29	世界のLPガス地域別輸入量(2015年)	219
第222-1-30	世界の石炭可採埋蔵量(2015年末時点)	219
第222-1-31	世界の石炭生産量の推移(国別)	220
第222-1-32	世界の石炭生産量の推移(炭種別)	221
第222-1-33	世界の石炭消費量の推移(国別)	221
第222-1-34	世界の石炭消費量の推移(用途別)	222
第222-1-35	世界の石炭輸出量(2015年見込み)	222
第222-1-36	主要輸入国・地域における石炭輸入量(2015年見込み)	223
第222-1-37	世界の主な石炭貿易(2015年見込み)	223
第222-1-38	我が国の輸入炭FOB価格の推移	224
第222-1-39	スポット価格と長期契約価格の関係	225
第222-1-40	化石エネルギーの単位熱量当たりCIF価格	226
第222-2-1	原子力発電設備容量(運転中)の推移	226
第222-2-2	世界の原子力発電電力量の推移(地域別)	227
第222-2-3	世界主要原子力発電国における設備利用率の推移	227
第222-2-4	各国・地域の現状一覧	228
第222-2-5	世界のウラン生産量(2015年)	232
第222-2-6	世界のウラン既知資源量(2015年)	232
第222-2-7	ウラン価格(U ₃ O ₈)の推移	232
第222-2-8	高レベル放射性廃棄物処分に関する状況	233
第222-2-9	主要国・地域の再生可能エネルギー促進施策の導入状況	236

第222-2-10	再生可能エネルギーへの投資動向	236
第222-2-11	世界の太陽光発電の導入状況(累積導入量の推移)	237
第222-2-12	世界の風力発電の導入状況	238
第222-2-13	世界各地域のバイオマス利用状況(2014年)	238
第222-2-14	世界の水力発電の導入状況	239
第222-2-15	世界の地熱発電設備	240
第223-1-1	世界の電力消費量の推移(地域別)	241
第223-1-2	1人当たりの電力消費量(地域別)(2014年)	241
第223-1-3	電力化率(地域別)	242
第223-1-4	世界の未電化人口(地域別)(2014年)	242
第223-1-5	世界の電源設備構成と発電電力量	243
第223-1-6	主要国の発電電力量と発電電力量に占める各電源の割合(2014年)	243
第223-1-7	欧州の電力輸出入の状況(フランスの例)(2014年)	243
第223-3-1	世界の地域熱供給の状況(2013年)	244
第223-4-1	地域別石油製品消費の推移	245
第223-4-2	世界の石油製品別消費の推移	245
第224-1-1	原油輸入価格の国際比較(2015年)	246
第224-2-1	石油製品価格の国際比較(固有単位)(2016年11月時点)	246
第224-3-1	石炭輸入価格の国際比較	247
第224-4-1	LNG輸入平均価格の国際比較(2015年平均)	247
第224-5-1	ガス料金の国際比較(2015年)	248
第224-6-1	電気料金の国際比較(2015年)	248

第3部 2016(平成28)年度においてエネルギー需給に関して講じた施策の状況

はじめに 我が国のエネルギー政策

第300-1-1	我が国のエネルギー政策の変遷	251
第300-1-2	2030年度の一次エネルギー供給構造の見通し	251
第300-1-3	2030年度の電源構成の見通し	252

第1章 安定的な資源確保のための総合的な政策の推進

第314-1-1	新たな「海洋エネルギー・鉱物資源開発計画」の概要	261
----------	--------------------------	-----

第2章 徹底した省エネルギー社会の実現とスマートで柔軟な消費活動の実現

第321-1-1	住宅からの熱損失の割合	264
第321-1-2	省エネルギーラベル(左)と統一省エネルギーラベル(右)	265
第321-3-1	戦略的省エネルギー技術革新プログラムのイメージ図	272
第321-3-2	環境調和型製鉄プロセス(CO ₂ Ultimate Reduction in Steelmaking process by Innovative technology for cool Earth 50)のイメージ図	273

第3章 再生可能エネルギーの導入加速～中長期的な自立化を目指して～

第331-2-1	2016年度における再生可能エネルギー発電設備の導入状況(2016年11月末時点)	278
第331-2-2	固定価格買取制度(FIT)見直しのポイント	279
第331-2-5	買取価格の見直し(調達価格等算定委員会意見)(2017年度)	280

第332-0-1	リードタイムの長い電源(地熱・風力等)の導入促進	281
----------	--------------------------	-----

第4章 原子力政策の展開

第344-1-1	高レベル放射性廃棄物の処分方法	289
第344-1-2	「地層処分に関する地域の科学的な特性の提示に係る要件・基準の検討結果(案)」の概要	291
第346-3-1	東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ(2016年12月版)	302

第6章 市場の垣根を外していく供給構造改革等の推進

第361-2-1	小売全面自由化に伴う電気事業類型の見直し	312
第361-3-1	小売電気事業登録申請及び登録事業者数の推移	313
第361-3-2	新電力への契約先の切替え(スイッチング)実績	314
第361-3-3	新電力のシェアの推移	315
第361-3-4	供給実績がある小売電気事業者(都道府県別)	315
第361-3-5	JEPX取引量(約定量)のシェアの推移	316
第361-3-6	需要家に対する電力の小売全面自由化に関するアンケート調査結果	318
第361-4-1	直近3年度の規制部門の電気事業利益率及び電力10社の過去10年度の電気事業利益率	320
第361-4-2	規制部門の累積超過利潤と一定水準額	320
第361-4-3	直近2事業年度の自由化部門の電気事業損水準額	320
第362-2-1	ガスシステム改革小委員会 各開催回の議題	323
第362-3-1	ガス安全小委員会 各開催回の議題	323
第362-3-2	ガスシステム改革保安対策WG 各開催回の議題	323
第362-4-1	制度設計専門会合 各開催回の議題	323
第362-4-2	料金審査専門会合 各開催回の議題	323
第362-5-1	登録に係る手続きフローと登録審査の観点	324
第362-5-2	託送料金認可手続き	326
第362-5-3	託送供給約款認可申請への査定結果のポイント	327

第8章 強靱なエネルギーシステムの構築と水素等の新たな二次エネルギー構造への変革

第383-1-1	水素社会のイメージ	336
----------	-----------	-----

第9章 総合的なエネルギー国際協力の展開

第392-2-1	JCMの構築と2015(平成27)年度における主な取組一覧	350
----------	-------------------------------	-----